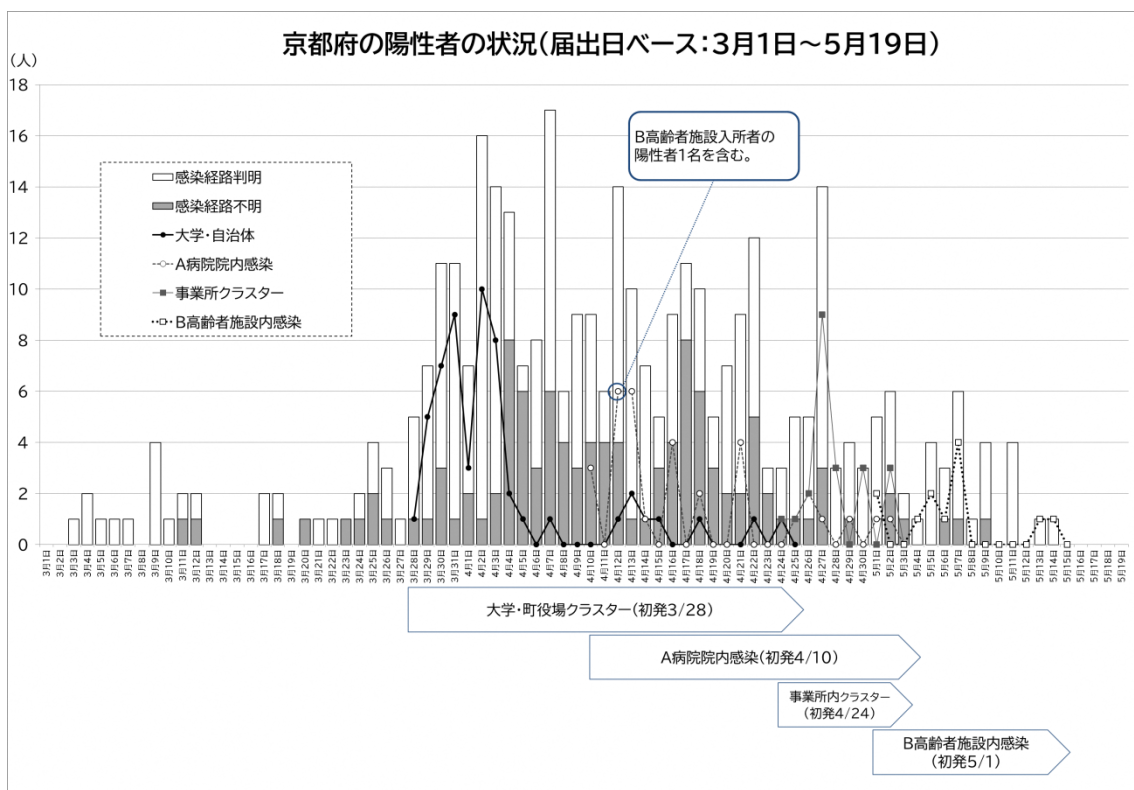


京都府における医療提供体制及び検査体制の現状について

「新型コロナウイルス感染症発生下における医療提供体制及び検査体制の現状に関する御認識について(照会)」(令和2年5月14日付け厚生労働省発健0514第8号)において御質問のありました、本府における新型コロナウイルス感染症発生下の医療提供体制及び検査体制の現状等に関して、以下の通り回答いたします。

I 京都府内の発生状況



府内の初発感染者は1月30日に中国から帰国した者であった。

その後、3月初旬に入り、大阪市内のライブ参加者やその家族等の陽性が判明、うち1名が医療従事者であったことから、院内感染に発展するも、積極的なPCR検査の実施等によりクラスターの拡大を抑え、2名の感染に留まった。

次いで、3月28日には、欧州から帰国した大学生を発端にクラスターが発生し、卒業、就職等とも重なり府県を越えた広域的クラスターとなった。府内においても、5次感染まで確認され、府内感染者数は55名に達した。

4月に入り、院内感染（入院患者、医療従事者、その家族等陽性者 33 人）や高齢者施設内や事業所内での集団感染がみられたところである。

感染経路の不明な陽性者については、3月10日から散見され始め、4月7日以降、感染経路不明者割合（7日間移動平均）は40%を超え、4月10日国に対し、緊急事態宣言発出要請を行った。

4月17日には全国に緊急事態宣言が発令されるとともに、京都府が特定警戒都道府県に位置づけられたことを受け、本府における緊急事態措置を決定し、府域全域における徹底した感染拡大防止に取り組んできたところである。

新規感染者数は、4月は251件と、1日平均約8件であったが、5月に入っては、1日平均は約2.0件（計38件）と着実に減少し、5月15日以降新たな感染者はなくなっている状況である。

今後、第2波の発生に備え、感染者が減少しているこの時期に、医療提供体制や検査体制の整備を進めていくことが重要である。それぞれの現状と今後の取組等について次に述べる。

II 京都府の医療提供体制

1. 病床の確保状況等の現状について

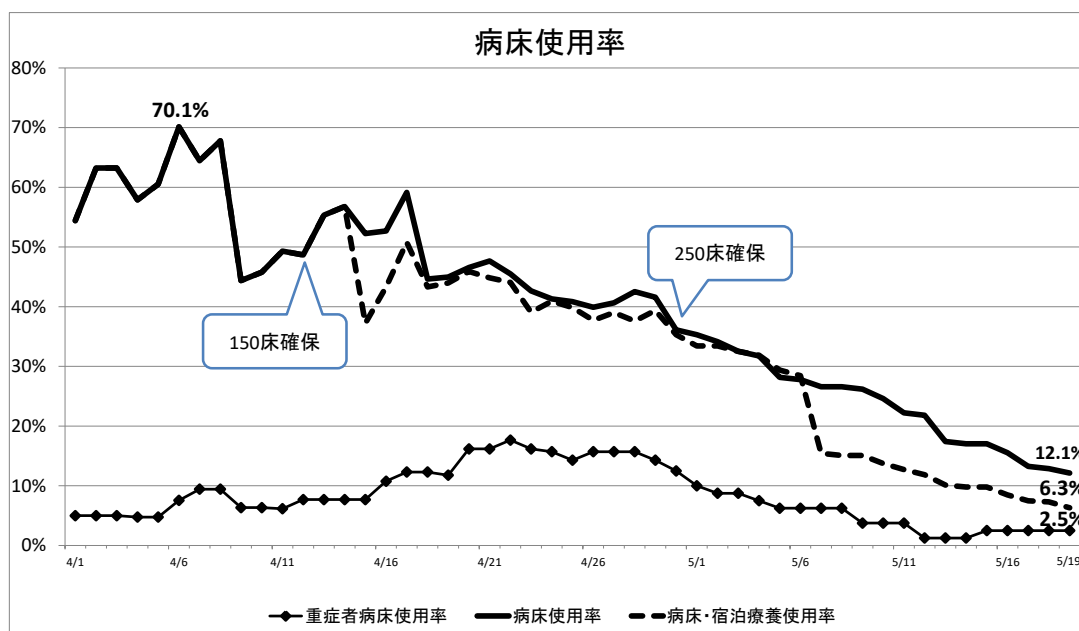
		確保病床数 (5月19日時点)
病院	中等症～重症	80床
	軽症～中等症	121床
	軽症・無症状	63床
施設療養	軽症・無症状	338床

京都府では、5月19日現在、新型コロナウイルス感染症入院患者の受入病床として264床（うち80床は重症患者用）を確保している。

病床使用率は、4月初旬（4月1日時点68床）には60%後半から70%を超える高水準で推移していたが、受入病床の確保を進めたことや、重症化リスクの高い患者の受入医療施設の確保に努力するとともに、軽症・無症状者については宿泊施設での療養を開始（4月15日）したことなどにより、5月19日現在では医療機関で病床使用率12.1%、病床と宿泊療養施設を合わせた使用率は10%を下回るまで減少している。

人工呼吸器やECMOを装着した重症者は一時12名まで増加した時期もあ

ったが、直近7日間は重症患者用病床使用率¹において2%程度で推移している。



京都府では、医療提供体制の確保のため、これまで以下のような病床確保の取組及び入院調整の取組を進めている。

- ① 3月から4月上旬にかけて、感染症指定医療機関や特定集中治療室、救命救急センターを有する病院を中心に、ECMOや人工呼吸器による治療が必要な中等症、重症者に対応可能な受入病床の確保を図った。
- ② 4月上旬からは、府域を北部、中部、南部地域に大別し一般病院において、軽症から中等症に対応できる病床の確保を図るとともに、4月中旬からは、基礎疾患が無い無症状・軽症者や陰性確認待ちの患者に対応する宿泊施設の運用（4月15日開始、68室。その後、5月7日に、270室の運用開始）を開始した。
- ③ 円滑な入院調整等を行うため、入院医療コントロールセンターを3月27日には設置し、救急治療コーディネーターやDMAT等が常駐して全患者の病態を把握するとともに、受入れ病院・施設の状況も毎日確認し、病床の効率的運用及び重症者を中心とする患者の円滑な受入を実施している。

これらの取組及び5月以降における京都府内の患者発生状況を考慮すると、当面は病床が急激に逼迫することはなく対応可能な体制が構築できている。

¹ 重症患者用病床に占めるECMOまたは人工呼吸器の使用者割合

2. 今後の取組の方向性について

感染者数が小康状態であるうちに、次の患者急増に備えた医療提供体制を強化していく必要があることから、受入病床を5月中には400床まで拡充を図る。特に、中北部地域において、人工呼吸器を活用し重症者を受入れることができる病床を確保するとともに、周産期母子医療センターや透析医療機関などにおける新型コロナウイルス感染症患者の受入れの役割分担を進めている。

また、中長期的な対応を想定し、新型コロナウイルス感染症受入れ以外の医療機関も含め、地域医療確保のために各医療機関の役割を改めて確認することとしている。

Ⅲ 京都府のPCR等の検査体制

1. PCR検査体制の現状について

PCR検査実施件数※1	陽性数※1	陽性率※1 (累計)	陽性率※2 (7日間移動平均)
7,228件	358件	5.0%	0.3%

※1 5月19日時点の数字

※2 5月13日～19日の7日間移動平均値

(1) PCR検査体制の充実

PCR検査については、令和元年に合築した京都府保健環境研究所と京都市衛生環境研究所が連携し、相互に協力しながら行政検査を実施している。3月末には、PCR検査機器を追加整備し、検査可能件数の拡充を図るとともに、5月18日からは、府北部の拠点として、京都府中丹西保健所にPCR検査機器を新たに整備し、北部で発生した事案に対し迅速に対応できるよう体制を強化した。

また、民間検査所に対する機器整備支援を行い、さらなる検査可能件数の拡充を図り、現在1日300検体まで検査ができる体制を確保している。

その結果、5月19日現在において、PCR検査の陽性率は7日間移動平均値で0.3%であり、検査体制が逼迫している状況にはない。

(2) 帰国者・接触者外来の設置

京都府においては、1月30日初発感染者が発生したことを受け、2月6日から帰国者・接触者外来を23カ所設置した。検査ニーズが高まる中、京都市内の医療機関を中心にゾーニングの確認などを実施する中で、現在は、感染症指定医療機関を中心に39カ所の医療機関で実施している。

(3) 京都検査センターの設置

新型コロナウイルス感染症の患者が増加するに伴い、帰国者・接触者外来に加えて、検査を必要とする患者が適切に検査を受けることができるよう、また、患者、かかりつけ医双方の感染リスクや負担軽減につなげることを目的に、京都府医師会の全面的協力のもと、4月29日京都検査センターを創設した。かかりつけ医からの相談や検査を実施しており、現在は京都市内2カ所に設置済みあり、最終的には府内で5カ所の検査場所を設置することとしている。

2. 今後の取組の方向性について

今後、京都府では、希望する妊婦に対するPCR検査の全額負担や、緊急手術前等のPCR検査などの取組の開始により更なる需要が見込まれることから、医療機関へのPCR検査機器を整備するとともに、企業と連携した臨時的衛生検査所の設置などにより、夏までに1日670検体までの検査体制を構築する予定である。

さらに、今後の第2波の到来時に備え、PCR検査の強化を図ることが重要であることから、下記により検査体制を強化する。

(1) 帰国者・接触者外来の見直し

- ① 帰国者・接触者外来と入院の両方を担っている病院の負担軽減を図るため、入院機能を持つ医療機関と外来診療を行う医療機関で機能分担を行う。
- ② 合わせて、接触者外来を行う一般医療機関を増やすとともに、検査センターの設置により、外来機能の強化を図る。

(2) 新たな検査手法の活用

新型コロナウイルスを30分で検出できる抗原検査キットは、PCR検査より精度はやや劣るが、ウイルス量が一定程度ある患者を陽性と判定できることから、早期に感染の芽を捉えるため、陽性が強く疑われ、かつ迅速な対応が求められる患者に優先的に使用する。

一方で、陰性患者については、改めてPCR検査を実施する必要があるため、主に、救命救急センター等において、高熱や重度の肺炎等新型コロナウイルス感染症が疑われる重症患者に対する迅速検査に活用するとともに、クラスター発生時には、多数の接触者に対するスクリーニング検査として活用する。

PCR検査の状況(陽性者数は検査結果判明日で統一)

	5月																		
	1日(金)	2日(土)	3日(日)	4日(月)	5日(火)	6日(水)	7日(木)	8日(金)	9日(土)	10日(日)	11日(月)	12日(火)	13日(水)	14日(木)	15日(金)	16日(土)	17日(日)	18日(月)	19日(火)
陽性者数	5	6	2	1	4	3	6	1	4	0	4	0	1	1	0	0	0	0	0
京都市	3	5	2	1	4	3	6	1	4	0	4	0	1	1	0	0	0	0	0
京都市外	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染経路不明	0	2	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陽性者累計	325	331	333	334	338	341	347	348	352	352	356	356	357	358	358	358	358	358	358
京都市	216	221	223	224	228	231	237	238	242	242	246	246	247	248	248	248	248	248	248
京都市外	109	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110

新規陽性者数(7日間移動平均)	5.57	5.71	5.29	3.43	3.57	3.43	3.86	3.29	3.00	2.71	3.14	2.57	2.29	1.57	1.43	0.86	0.86	0.29	0.29
新規陽性者における感染経路不明者(7日間移動平均)	0.86	1.00	1.00	0.57	0.57	0.57	0.71	0.71	0.57	0.43	0.43	0.43	0.29	0.14	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00
PCR検査陽性率(7日間移動平均)	4.4%	4.5%	3.7%	2.4%	2.8%	2.8%	3.0%	2.7%	2.5%	2.4%	2.8%	1.9%	1.6%	1.0%	1.0%	0.6%	0.6%	0.2%	0.3%
重症者病床利用率(日ごと)	10.0%	8.8%	8.8%	7.5%	6.3%	6.3%	6.3%	6.3%	3.8%	3.8%	3.8%	1.3%	1.3%	1.3%	2.5%	2.5%	2.5%	2.5%	2.5%
新規陽性者の前週増加比(7日間移動平均)	0.80	0.89	0.82	0.47	0.56	0.65	0.73	0.59	0.53	0.51	0.92	0.72	0.67	0.41	0.43	0.29	0.32	0.09	0.11
直近1週間の10万人当たり累積新規患者数	1.53	1.56	1.45	0.94	0.98	0.94	1.06	0.90	0.82	0.74	0.86	0.70	0.63	0.43	0.39	0.23	0.23	0.08	0.08

倍化時間 直近7日間

京 都 府	43.91	43.42	67.79	74.72	75.64	76.34	74.08	96.88	87.44	92.44	93.52	112.71	170.78	171.27	287.07	287.07	866.09	866.09	1734.60
京 都 市	42.21	74.83	75.18	71.30	59.81	52.30	65.47	59.34	62.78	63.85	77.12	117.40	117.89	198.11	198.11	599.22	599.22	1200.88	1200.88

